

第2学年 国語科 年間学習計画

目 標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標	
1 学期	4	じゅんばんにならぼう 絵を見てかこう ふきのとう 図書館たんけん 春がいっぱい 日記を書こう	〈声を掛け合って、大切なことを聞き落とさないよう順番に並ぶゲームをする〉 〈絵に描かれた様子を文章に書く〉 〈お話を読み、役にわかれて音読する〉 〈図書館にいろいろな本があることを知り、読書に親しむ〉 〈春を表す言葉や詩を味わい、語彙を増やす〉 〈経験したことなどから伝えたいことを明確にし、日記を書く〉	【知識及び技能】 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
	5	ともだちはどこかな 声の出し方に気をつけよう たんぼぼのちえ／じゅんじよ かんざつ名人になろう	〈目的に応じて大事なことをメモしながら聞き取る〉 〈たんぼぼが、どんな知恵を働かせているか分掌と絵を結びつけて読む〉 〈身近なものを観察して見つけたことわかったことを詳しくていねいにまとめる〉	
	6	いなほの白うさぎ 同じぶぶんをもつかん字 スイミー かん字のひろば① メモをとるとき	〈神話を聞き、伝統的な言語文化に親しむ〉 〈同じ部分を持つ漢字を正しく読んだり書いたりする〉 〈登場人物の行動や気持ちを想像しながら読み、お話を紹介する文章を書く〉 〈1年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉 〈様子を詳しく伝えることができるよう、メモの働きやとり方を知る〉	
	7	こんなもの、見つけたよ／丸、点、かぎ あったらいいな、こんなもの 夏がいっぱい お気に入りの本をしょうかいしよう ミリーのすてきなぼうし	〈友だちに知らせるために組み立てを考えて書き、みんなで交流する〉 〈友だちと質問し合い、よりくわしくはっきりさせて発表する〉 〈夏を表す言葉や詩を味わい、語彙を増やす〉 〈今までの読書をふり返り、お気に入りの本を友だちに紹介する〉	
	9	雨のうた ことばでみちあんない みの回りのものを読もう 書いたら、見直そう かん字のひろば② どうぶつ園のじゅうい かたかなのひろば ことばあそびをしよう	〈詩の表現のおもしろさを捉え、情景を思いうかべながら音読する〉 〈相手にわかりやすく伝える事柄や順序を考えたり、確かめたりする〉 〈身の回りのものから重要な情報を読み取り、考えを交流する〉 〈文章を読み返し、間違いなどを直す〉 〈1年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉 〈動物との1日の関わりを読み、獣医の仕事について話し合う〉 〈絵の中のかたかな言葉を使って、文を作る〉 〈文作りや音読を通して、言葉に親しみ、語彙を増やす〉	
	10	なかまのことばとかん字 かん字のひろば③ お手紙 主語と述語に 気をつけよう かん字の読み方 秋がいっぱい	〈同じ仲間の言葉を、漢字と関係づけて正しく読んだり書いたりする〉 1年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う 〈登場人物の心情が表れるよう工夫して音読劇をする〉 〈主語と述語を理解し、整った正しい文を書いたり言ったりできる〉 〈使い方によって違う読み方があることを知り、文や文章の中で正しく使う〉 〈秋を表す言葉や詩を味わい、語彙を増やす〉	
	11	そうだんにのつてください 紙コップ花火の作り方 おもちゃの作り方を説明しよう にたいみ・はんたいのいみのことば せかいーの話 かん字のひろば④	〈少人数での話し合いの仕方を知り、友だちに相談したいことを話し合う〉 〈おもちゃの作り方を説明する文章を読み、それをいかして書く〉 〈似た意味や反対の意味を表す言葉を理解し、適切に使い表現に役立てる〉 〈登場人物や場面を想像しながら、昔話を楽しく読む〉 〈1年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉	
2 学期	12	みきのたからもの お話のさくしゃになろう 冬がいっぱい	〈物語を読み、あらすじをまとめて紹介する文章を書く〉 〈絵を見て「はじめ」「中」「おわり」のまとまりにわけてお話を書く〉 〈冬を表す言葉や詩を味わい、語彙を増やす〉	
	1	ねこのこ／おとのはなびら／はんたいことば かたかなで書くことば ことばを楽しもう ロボット ようすをあらわすことば	〈様子を思い浮かべたり響きを楽しんだり、詩の楽しみ方を見つける〉 〈片仮名の読み・書きがわかり、片仮名を文や文章の中で正しく使う〉 〈言葉の豊かさに気づき、言葉遊びを楽しむ〉 〈ロボットについて説明する文章を読み、考えたことを伝え合う〉 〈様子を表す言葉の意味や使い方が分り、文の中で正しく使う〉	
	2	見たこと、かんじたこと カンジーはかせの大はつめい すてきなところをつたえよう	〈詩とはどういうものかを確認め、詩を書き、友だちと読み合う〉 〈2つの漢字が合わさったり、結びついたりしてできた漢字や言葉を理解する〉 〈一年間で見つけた友だちの素敵などころを手紙で伝える〉	
	3	スーホの白い馬 かん字のひろば⑤ 楽しかったよ、二年生 二年生をふり返って	〈場面の様子や登場人物心情の変化など、想像を広げながら読む〉 〈1年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉 〈一年間の心に残ったできごとを選び、組み立てを考へ話す〉 〈1年間の国語の学習活動を振り返って書く〉	
	3 学期			

第2学年 算数科 年間学習計画

目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目標とする。

(1)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。

(2)日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統一的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。

(3)数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	○学びのとびら 1. グラフとひょう<簡単なグラフの読み方・書き方をとらえる> 2. たし算のひっ算<加法の筆算形式をとらえる>	【知識及び技能】 数の概念についての理解を深め、計算の意味と性質、基本的な図形の概念、量の概念、簡単な表とグラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法、減法及び乗法の計算をしたり、図形を構成したり、長さやかさなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いての表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力などを養う。
	5	3. ひき算のひっ算<減法の筆算形式をとらえる> ○どんな計算になるのかな？	
	6	4. 長さのたんい<長さを測る単位の必要性・有用性をとらえる> 5. 3けたの数<3位数の位取りの原理をとらえる>	
	7	6. 水のかさのたんい<体積を量る単位の必要性・有用性をとらえる> 7. 時こくと時間<時刻と時間の概念をとらえる>	
	9	8. 計算のくふう<加法の結合法則、簡単な暗算の仕方をとらえる> 9. たし算とひき算のひっ算<和が3位数、差が2位数になる計算をする>	
	10	10. 長方形と正方形<三角形・四角形の概念と用語をとらえる>	
	11	11. かけ算(1)<乗法の意味をとらえる>	
2 学期	12	12. かけ算(2)<かけ算九九を適用して問題解決する>	
	1	13. 4けたの数<4位数の位取りの原理をとらえる> 14. 長いものの長さのたんい<「1m=100cm」の単位関係をとらえる>	
	2	15. たし算とひき算<加法と減法の相互関係をとらえる> 16. 分数<具体物を用いて1/2等の意味をとらえる> 17. はこの形<箱形立体の構成要素をとらえる>	
	3	○計算ピラミッド ○2年のふくしゅう	
			【学びに向かう力・人間性等】 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。

第2学年 生活科 年間学習計画

目標

具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。
- (2) 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。
- (3) 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自身をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	新しいこと いっぱい 〈2年生になって嬉しいことやわくわくすることを見つけたり、1年生に喜んでもらえることを計画したりする活動を通して、進級した喜びやこれからの自分の成長に願いをもって意欲的に生活することができるようにする〉	【知識及び技能】 学校、家庭及び地域の生活に関わることを通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考えることができ、それらのよさやすばらしさ、自分との関わりに気づき、地域に愛着をもち自然を大切にしたり、集団や社会の一員として安全で適切な行動をしたりするようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 身近な人々、社会及び自然とふれあったり関わったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんだりすることができ、活動のよさや大切さに気づき、自分たちの遊びや生活をよりよくするようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 自分自身を見つめることを通して、自分の生活や成長、身近な人々の支えについて考えることができ、自分のよさや可能性に気づき、意欲と自信をもって生活するようにする。
		大きく そだて わたしの 野さい 〈野菜を育てる活動を通して、親しみをもって大切にすることができるようにする〉	
	5	とび出せ！町の たんけんたい 〈自分たちが住む町を探検する活動を通して、人々と適切に接することや安全に生活することができるようにする〉	
	6	みんな 生きて いる 〈生き物を飼ったり育てたりしながら、大切に関わろうとすることができるようにする〉	
2 学期	9	せかいで ひとつ わたしの おもちゃ 〈身近にある物を使って動くおもちゃを作って遊ぶ活動を通して、みんなで遊びを楽しんだり創り出したりできるようにする〉	
		大きく そだて わたしの 野さい	
	10	もっと 知りたい たんけんたい 〈町で生活したり働いたりしている人々との関わりを深める活動を通して、相手に合わせて適切に接したり、安全に生活したりできるようにする〉	
	11	町の すてき つたえたい 〈これまでの町探検で気付いたことや季節を通しての町家人々の様子、多くの人との関わりや交流について、まとめたり、身近な人たちと伝え合ったりする活動を通して、自分たちの町の良さに気付いたり、町やそこに住む人々への愛着をいっそう深めることができるようにする〉	
3 学期	1	これまでの わたし これからの わたし 〈自分自身の成長を振り返る活動を通して、多くの人々の支えにより自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かり、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活することができるようにする〉	

第2学年 図画工作科 年間学習計画

目標

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。

(2)造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

(3)つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を想像しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	たのしい かたちや いろの せかい 〈動物や植物をモチーフとした作品を楽しむ〉 おはなみ スケッチ 〈春を感じるものをみつけて絵に描く〉 ひかりの プレゼント 〈光を通す材料を使ってつくる〉	<p>【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに、手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする態度を養う。</p>
	5	にぎにぎ ねん土 〈にぎってつくる粘土の形を楽しんでつくる〉	
	6	わっかで へんしん 〈わっかを使って変身するかざりをつくる〉 しんぶんしと なかよし 〈新聞紙を使って体全体で楽しむ〉	
	7	まどから こんにちは 〈カッターナイフで窓をひらくしくみをつくる〉	
	9	ふしぎな たまご 〈「ふしぎなたまご」と題した物語を絵に描く〉	
	10	はさみの あーと 〈はさみで切った形をならべてつくる〉	
	11	たのしくうつして 〈紙やストローで版画を楽しむ〉	
	12	ことばの かたち 〈お話から想像をしたことを絵にあらわす〉	
	1	まどから こんにちは 〈カッターナイフで窓をひらくしくみをつくる〉	
	1	ともだち ハウス 〈箱などの立体を使って小さな友達の家をつくる〉	
	2	ともだち 見つけた！ 〈身近なものから顔に見える部分を見つけ絵にかく〉	
	3	ありがとうカード 〈6年生へのメッセージカードをつくる〉	

第2学年 体育科 年間学習計画

目標

体育の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。

(2) 運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

(3) 運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	体ほぐしの運動遊び(動作や人数を変えて歩いたり走ったりする運動遊び)	【知識及び技能】 各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、健康・安全に留意したりし、意欲的に運動をする態度を養う。
	4-5	走の運動遊び(30mかけっこ・障害物を用いたのりレー遊び)	
	5	固定施設を使つての運動遊び(助木・雲梯・平均台) 表現遊び・リズム遊び(運動会につながる表現遊び)	
	6	体力テスト(握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げ・20mシャトルラン)	
	6-7	水の中を移動する運動遊び・もぐる浮く運動遊び	
2 学期	9	走の運動遊び(40mかけっこ・折り返しリレー)	
	10	体ほぐしの運動遊び(伝承遊びや集団による運動遊び) 多様な動きをつくる運動遊び(跳ぶはねるなど体を移動する遊び・人を運ぶなどの運動遊び)	
	10-11	跳び箱を使った運動遊び(踏み越し跳び・支持でまたぎ乗り・またぎ下りなど)	
	11	跳の運動遊び(幅跳び遊び)	
	12	ボールゲーム(ネット型ゲームに発展するもの)	
3 学期	1	リズム遊び(フォークダンス) マットを使った運動遊び(ゆりかご・前転がり・後ろ転がり・背支持倒立・かえるの逆立ちなど)	
	1-2	跳の運動遊び(なわとび遊び)	
	2-3	ボールゲーム(ベースボール型ゲームに発展するもの)	